

※現在の認証が普通(中型)口
→今回、特定整備 口に追加申請(自社作業場を利用する)記入例

第2号様式(認証)

自動車特定整備事業の変更(届出・申請)書

近畿運輸局長 殿

作業場変更

整備の追加変更

提出日を記載

年 月 日

道路運送車両法等の規定により別紙書面を添え(届出・申請)します。

また、同法第80条第1項第2号に該当しないことを確認しました。

(注)届出にあっては「届出」、申請にあっては「申請」の文字に○を記載すること。

(注)該当しない項目は記載を省略することができる。(全ての項目に共通)

個人の場合は個人代表者名

(注)必要に応じて、記載枠を追加・拡大または削除・縮小することができる。

法人の場合は法人名と代表者名

(ふりがな)	かぶしがいいしゃ しんこうじどうしゃ だいひょうとりしまりやく しんこうたろう
届出者 申請者 の氏名又は名称	株式会社 振興自動車 代表取締役 振興 太郎
届出者 申請者 の住所	奈良県大和郡山市額田部北町977番地の6 個人の場合は 代表者自宅住所及び電話番号 法人の場合は 本社住所及び電話番号
電話番号	0743-59-5050
(ふりがな)	かぶしがいいしゃ しんこうじどうしゃ さーびすこうじょう
事業場の名称	株式会社 振興自動車 サービス工場 工場名
事業場の所在地	奈良県大和郡山市額田部北町977番地の6 工場住所
電話番号	0743-59-5050 工場電話番号
認証番号	近運整認奈 第5050号 現在の認証番号 ※特定整備取得後(電子制御装置整備追加)は 認証番号が変更となります。
認定番号	※優良認定を取得している場合のみ記載
指定番号	近指奈 第500号 現在の指定番号(指定工場)

(注)届出者若しくは申請者の氏名又は名称欄は、氏名又は名称を記載し、押印することに代えて署名することができる。
なお、届出にあっては、氏名又は名称を記名し、押印を省略することができる。

届出・申請の内容の別		変更年月日	年 月 日
相続		事業場の所在地の変更	
合併		役員の変更	
分割	○	屋内作業場又は電子制御装置点検整備作業場の変更 (面積又は間口若しくは奥行の長さ)	
譲受		自動車特定整備事業の種類の変更 【変更申請】	
事業者名又は住所の変更	○	対象自動車の種類、整備又は装置の種類の変更 【変更申請】	
事業場の名称の変更		業務の範囲の変更 【変更申請】	

(注)役員の変更のみの届出の場合は、役員の変更届出書(第5号様式)を使用すること。

(注)口枠内の該当するものに○を記載すること。

1 宣誓書

道路運送車両法第80条第1項第2号に該当しないことを確認しました。	チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------------------	---

(注)個人事業者にあっては「私」、法人企業にあっては「私達(役員)」の文字に○を記載すること。

(注)宣誓者の氏名を記名し押印することに代えて署名することができる。

車両法の違反が無いことでチェックする

(注)法人企業が宣誓する場合は、宣誓者の役職名についても記載すること。

(注)宣誓書を別に提出する場合は記載を省略することができる。

(注)役員の辞任のみの場合は記載を省略できる。

2-① 自動車特定整備事業の種類の変更 ※小型認証取得後、普通認証を追加した場合は認証年月日が異なる為注意

自動車特定整備事業の種類		認証年月日
<input type="radio"/>	普通自動車特定整備事業	令和 1 年 5 月 1 日
<input type="radio"/>	小型自動車特定整備事業	令和 1 年 5 月 1 日
	軽自動車特定整備事業	年 月 日

(注)□枠内の該当するものに、追加するものは◎を、廃止するものは×及び認証年月日を、変更がないものは○及び認証年月日を記載すること。

2-② 対象とする自動車の種類、整備及び装置の種類の変更

※運行補助で申請する場合

対象自動車の種類の別	対象自動車の整備及び装置の種類										
	全て	分解整備								電子制御装置整備※	
		全て	原動機	動力伝達	走行	操縦	制動	緩衝	連結	自動運行 (運行補助を含む)	運行補助
普通自動車(大型)											
普通自動車(中型)		○	現在取得済のものを記載								◎
普通自動車(小型)		○									◎
普通自動車(乗用)		○									◎
大型特殊自動車	○										
小型四輪自動車		○									◎
小型三輪自動車		○									◎
小型二輪自動車	○										
軽自動車		○									◎

(注)□枠内の該当するものに、追加をするものは◎、廃止をするものは×、変更がないものは○を記載すること。

※電子制御装置整備を申請する場合は以下確認の上、チェック欄にレ点すること。

2-②に記載した電子制御装置整備については、整備用スキャンツール、運行補助装置整備に必要な情報及びエーミングに必要な機器を入手することができる体制が確保できます。	チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/>
---	---

2-③ 業務の範囲の変更 ← 限定があれば記載

業務の範囲の限定の別	軽油を燃料とする原動機を除く
	ガソリン又は液化石油ガスを燃料とする原動機を除く
	カタピラ付大型特殊自動車に限る
	その他 ()

(注)□枠内の該当するものに、限定の申請をするものは◎、限定の解除をするものは×、変更がないものは○を記載すること。

3 旧事業者の氏名又は名称及び住所 ← 変更がない場合は記載不要

(ふりがな)	
旧事業者の氏名又は名称	
旧事業者の住所	

4 旧事業場の名称及び所在地 ← 変更がない場合は記載不要

(ふりがな)	
旧事業場の名称	
旧事業場の所在地	

5 工員の構成

現在の工員数を記入する。最低工員数2名以上(うち最低1名以上が1級または2級+資格要)
※工員数が多い場合は、整備士保有率(4分の1以上)に注意すること

工員の構成	合計 (工員数)	整備士数						整備士 以外の 工員数
		一級 (二輪除く)	一級 (二輪)	二級	三級	車体	電気	
	5 人	1 人	人	2 人	人	人	人	人

※指定工場の場合は5名(4名)の工員数が必要。整備士保有率(3分の1以上)に注意すること

今回申請するものに◎

現在認証を取得している作業場面積を記載（小数点第1位まで）

6 屋内作業場等の変更（面積又は間口若しくは奥行の長さ） ※平面図の面積を記載

作業場の規模	間 口	奥 行	面 積	天井高さ	床面状況
車 両 整 備 作 業 場	5.0 m	10.0 m	50.0 m ²	4.5 m	平滑コンクリート舗装
部 品 整 備 作 業 場			12.0 m ²	4.5 m	平滑コンクリート舗装
点 検 作 業 場	5.0 m	10.0 m	50.0 m ²	4.5 m	平滑コンクリート舗装
車 両 置 場	3.5 m	8.0 m	28.0 m ²		

今回申請を行う作業場を記載 括弧内は屋内部分の面積を記載（小数点第2位まで）

7－① 電子制御装置点検整備作業場等（7－②、8に該当しない場合） ※平面図の面積を記載

作業場の規模	間 口	奥 行	面 積	天井高さ	床面状況
電子制御装置 点検整備作業場	5.00 m	14.00 m	70.00 m ²		平滑コンクリート舗装
	(5.00) m	(10.00) m	(50.00) m ²	(4.50) m	
車両置場	3.50 m	8.00 m	28.00 m ²		

（注）電子制御装置点検整備作業場は、屋内部分を（ ）内に記載すること。

記載不要

7－② 電子制御装置点検整備作業場（施行規則第3条第8号ハに係る作業場の場合）

作業場の規模	間 口	奥 行
事業場所在地に有する作業場	m	m

（注）電子制御装置整備のみを行う事業場であって、事業場所在地に電子制御装置点検整備作業場を有していない場合は記載すること。

離れ作業場又は共同作業場を有する場合のみ必要事項を記載

8 電子制御装置点検整備作業場（離れた作業場又は共同使用の作業場を有する場合）

離れた作業場又は 共同使用の作業場の別		離れた電子制御装置整備作業場			
		共同使用の作業場			
当該作業場の 所在地（※1）					
自動車による当該作業 場までの所要時間		分			
作業場の規模	間口	奥行	面積	天井高さ	床面状況
電子制御装置 点検整備作業場	m	m	m ²		
	() m	() m	() m ²	() m	
車両置場（※2）	m	m	m ²		
施行規則第3条第8号 ハに係る作業場		m	m		
共同使用 の作業場 の管理者 （※3）	氏名又は 名称				
	認証番号				
管理責任者の氏名 （※3）					

（注）□枠内の該当するものに○を記載すること。

（注）電子制御装置点検整備作業場は、屋内部分を（ ）内に記載すること。

（注）離れた作業場又は共同使用の作業場を複数有する場合は、本表を追加し記載すること。

（注）「※1」は離れた電子制御装置整備作業場を有する場合に記載し、「※2」は「7－②」に該当する作業場を有する場合に記載し、「※3」は共同使用の場合に記載すること。

9 電子制御装置整備に必要な情報、エーミング作業に必要な機器を入手できる体制

電子制御装置整備に必要な情報	F A I N E Sによる整備要領書
エーミング作業に必要な機器	トヨタ車用ターゲット、ターゲットスタンド保有

10-① 役員の変更〔現在の役員及び辞任した役員〕

現在の役員及び就任年月日			
役員氏名	役職名	(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)

辞任した役員及び辞任年月日			
役員氏名	役職名	(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)
		(年 月 日)

10-② 役員の変更に係る事業場

認証番号	事業場の名称	認証番号	事業場の名称

備考	
----	--

11 作業機械等 ← 認証工具すべて(専門認証の場合は一部異なる) + 今回追加した2種類の工具を記載

	名 称		型式・能力 等	数 量
作業機械	プレス		能力15 t	1
	エア・コンプレッサ		動力7.5 kW	1
	チェーン・ブロック		吊り上げ能力1 t	1
	ジャッキ		押上能力2 t	1
	バイス		口金の巾 150 mm	1
	充電器		12 V/24 V 出力10～50 A	1
作業計器	ノギス		最大測定値 200 mm	1
	トルク・レンチ		0～250 N・m	1
	水準器 作業場の床面の水平状態を確認するもの		気泡管式水準器	1
点検計器 及び 点検装置	サーキット・テスタ		DC1200 V、AC1200 V	1
	比重計		スポイト式	1
	コンプレッション ・ゲージ	(ガソリン用)	25 kg/cm ²	1
		(ディーゼル用)	70 kg/cm ²	1
	ハンディ・バキューム・ポンプ		－760 mmHG～760 mmHG	1
	エンジン・タコ・テスタ又は整備用スキャンツール		0～10000 RPM	1
	タイミング・ライト又は整備用スキャンツール		筒形	1
	シックネス・ゲージ		20枚組 0.04～1.0 mm	1
	ダイヤル・ゲージ		最小目盛0.01 mm 0～10 mm	1
	タイヤ・ゲージ		0～600 kPa	1
	検車装置		リフト4 t	1
	一酸化炭素測定器		型式〇〇 0～10%	1
	炭化水素測定器		型式〇〇 0～12000 ppm	1
	整備用スキャンツール		DENSO DST-i (一体型) Ver 4.20	1
工具	ホイール・プーラ		万能型	1
	ベアリング・レース・プーラ		万能型	1
	グリース・ガン又はシャシ・ルブリケータ		容量500 CC	1
	部品洗浄槽		縦600 mm×横1000 mm×深さ500 mm	1
備考				

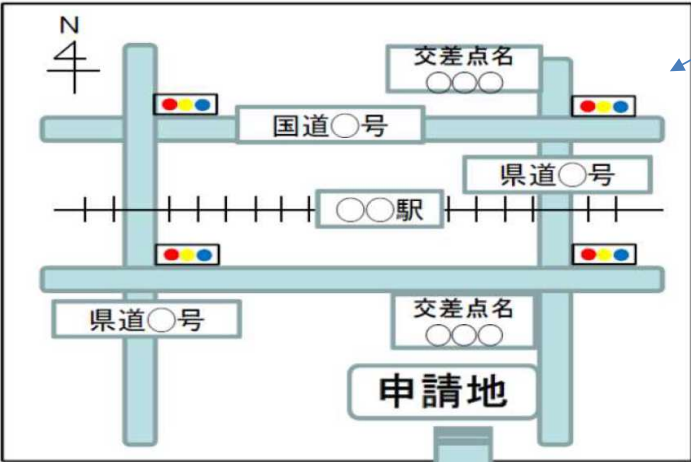
(一社)日本自動車機械器具工業会のHPで適合品かを確認する

メーカー名、ソフト名、タイプ(一体型又はセパレート型)、ソフトバージョンを記載する

12 事業場平面図

事業場の名称	株式会社 振興自動車 サービス工場
--------	-------------------

(例：レイアウト、寸法、縮尺、方位等を記載)



交差点名
○○○

国道○号

県道○号

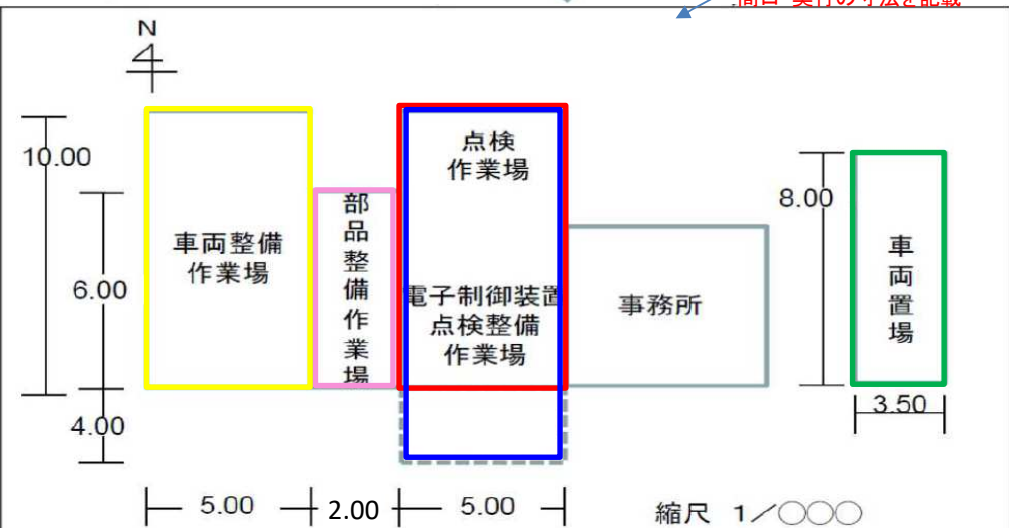
○○駅

県道○号

交差点名
○○○

申請地

附近見取り図
(インターネット地図の添付も可)



点検作業場

電子制御装置点検整備作業場

車両整備作業場

部品整備作業場

事務所

車両置場

縮尺 1/○○○

※寸法は小数点第2位まで記載する

工場のレイアウトと各作業場名の記載及び
間口・奥行の寸法を記載

※点検作業場と電子制御装置点検整備作業場を兼用。
※点線部分は、電子制御装置点検整備作業場の屋外部分。

【各作業場の色枠】

- ・車両整備作業場: 黄色
- ・部品整備作業場: 桃色
- ・点検作業場: 赤色
- ・車両置場: 緑色
- ・電子制御装置点検整備作業場: 青色

前面道路 県道○号

出入口